

どの子どもも輝く
笑顔いっぱい
とねがわ幼稚園

とね幼だより

よい頭・よい躰・強い体



平成31年3月

卒園生に向けてのエールと新しい力への期待

園長 笛木 哲

年長児にとってかけがえのない三年間が、終わろうとしています。とねがわ幼稚園は、生涯にわたる人格形成の基礎である「強い体」「よい頭」「よい躰」を育ててまいりました。卒園生は、小学校で出会う新しい仲間と切磋琢磨する中、幼稚園で培った力を存分に発揮してくれるとでしょう。そして、大きな夢に向かい、力強く歩んでくれるものと期待しています。輝く個性をもった74名の小学校でのご活躍を心からお祈りすると共に、私たちとねがわ幼稚園の職員は、これからも全力で応援し続けます。

冬の冷たい地面の中で、固い皮を少しずつ脱ぎ、青々とした生命の息吹を見せ始めたチューリップのように、新しい力が確実に育っています。入園した頃の年少児は、よく転びました。走って転び、歩いても転びました。園庭の真ん中でも、友達が見ていてもお構いなしに泣きました。ちっぽけな傷も先生に見てもらい、薬を塗ってもらわないと安心できませんでした。「痛い。」と悲痛な顔をして駆け寄ってきた子の膝っこぞうが、ちょっぴり泥で汚れているだけなのに（何だこれくらいと思っても）「大丈夫？」と優しい言葉をかけるまで泣き続けました。そんな年少児が、転ぶことが少なくなり、多少のことは我慢できるようになりました。



ちゅうりっぷ組の子とプランターの中で見つけたチューリップの蕾です。

一年前の年中児は、先生にやってもらうことがたくさんありました。思いを伝えられず、癩癩を起こすこともありました。今では自分のことはたいてい自分ででき、思いは言葉で伝えられるようになりました。さらに弱い友だちや、年下の子の面倒を見て、姉さんらしさ、兄さんらしさを発揮しています。そんな年中児が、多くのことを責任もってやり遂げた年長児から、後を託されました。引継ぎ式では、どこか甘えのあった顔つきが引き締まり、「4月からのとねがわ幼稚園は任せてください。」と大きな成長を感じさせてくれました。卒園する74名にはまだまだ足りないけれど、年中児、年少児が育ち、新しい時代のとねがわ幼稚園を創っていきます。心から期待したいと思います。

保育者の会話から知った園児の言葉

男の子(年中児)のポケットから、縄跳びカードがグチャグチャになって出てきました。保育者が「お母さんが間違えて洗濯しちゃったんだね。」と言うと、「ううん、そうじゃないよ。ぼくが(ポケットに入れたままにしておいたから)悪いんだよ」と母のせいにせず、我がこと(自分の責任)として答えました。そのすがすがしさが素敵です。

3月の歌は「おはようクレヨン」です。お子さんに教えてもらって、ご家族と一緒に歌ってみてください。

とねがわ幼稚園の教育

小学校では、入学式に間に合わせようと、アサガオの花が終わるか終わらないうちに始末して、そのあとにチューリップの球根を植えました。幼稚園では、花の咲き終わった緑のアサガオに「もうひと花咲かせるかもしれない」と期待し、最後まで種取りをする園児の気持ちを大切にします。片付けは茎もツルもすっかり枯れてからとなり、球根植えはその分遅くなります。早くチューリップの球根を植えた場合と、遅く植えた場合では花を付ける時期に差が出るでしょう。しかし、早く咲こうが遅れて咲こうが、チューリップの美しさに変わりはありません。春、一斉に咲くチューリップもいいですが、ぼつりぼつりといつまでも花が絶えないのも風情があります。早生まれの子、遅生まれの子と一緒に生活する幼稚園ですが、とねがわ幼稚園では、様々な発達や体力の違いを包括し、認め合うことを出発点に、運命共同体として保育を進めています。職員も老若男女、個性あふれる者が揃っています！

園児が輝く時 ※毎日、HP「園長ブログ」で「その日の写真」を掲載しています。よろしかったらご覧ください。

		
<p>「節分」 鬼が現る 豆まきをしました。園児がもつ弱い心(赤鬼、緑鬼)を追い出しました。園児の気迫で、鬼は退散しました。</p>	<p>あちこちに春が 早春に出現するナナホシテントウを園児が見つけて持ってきてくれました。今度は、どんな春を見つけるのでしょうか。</p>	<p>川越給食センターへお礼 3/20 をもって幕を閉じる給食センターに、「おいしい給食をありがとう」と感謝の気持ちを絵と文で表しました。</p>
<p>平成 30 年度の卒園生 7 4 名が卒園します。 中山小学校へ 19名 伊草小学校へ 29名 つばさ南小学校へ 8名 つばさ北小学校へ12名 東松山市の小学校へ1名 川越市の小学校へ 2名 滑川町の小学校へ 1名 坂戸市の小学校へ 1名 毛呂山町の小学校へ1名 ご活躍をお祈りしています</p>		
	<p>静寂の中の引継ぎ式 年中児が、鼓笛、飼育当番、縦割り班リーダー、行事毎の始め終わりの挨拶を、年長児から引き継ぎました。4月から楽しみです。</p>	<p>第4回 親の学習 「子育てに奮闘するママに贈るご褒美ヨガ♡」をテーマに、庄司利香先生のご指導で心と身体を解放しました。</p>

平成30年度が、まもなく終わろうとしています。保護者の皆様から、たくさんの温かなご支援、ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

さて4月には、新に27名の年少児、7名の年中児、1名の年長児を迎え、全園児数194名で、新しいとねがわ幼稚園がスタートします。どうぞご期待ください。